

## 水産物輸出倍増環境整備対策（拡充）

### 1 趣 旨

- (1) 水産物輸出額を1,700億円から2020年までに3,500億円に倍増する目標の実現に向け、輸出先国が要求する衛生条件を満たすための取組等を推進する必要がある。
- (2) このため、輸出向けHACCP対応のための施設改修等の支援を通じて、HACCP認定施設の増加を図るとともに、平成26年秋から水産加工施設の対EU・HACCPの認定業務を開始した水産庁の体制充実により、認定を加速化させる。
- (3) さらに、二枚貝の輸出に必要な生産海域等モニタリングの体制整備等により、水産物のフードチェーン全体での輸出体制を強化する。

### 2 事業内容

- (1) HACCP対応のための施設改修等支援事業（新規）  
輸出拡大を目指す水産加工業者等が行う輸出先国のHACCP基準を満たすための水産加工・流通施設の改修整備に要する経費又は新設に要する掛かり増し経費を助成する。
- (2) HACCP認定加速化支援事業  
HACCP施設認定の加速化を図るため、HACCP認定に必要となる一般衛生管理及びHACCPによる衛生管理に関する研修や現地指導、指導員の育成等に要する経費を助成する。
- (3) 生産海域等モニタリング体制整備事業  
輸出先国が求める二枚貝の生産海域のモニタリングや医薬品の残留検査等に要する経費を助成する。
- (4) EU・HACCP認定施設指導・監視事業（拡充）  
水産庁による認定の際の現地調査への同行、対EU・HACCP認定施設における定期監視、輸出荷口検査を行うとともに、監視員に対する講習会等を行う。
- (5) 市場のEU・HACCP取得のための実務マニュアル策定事業  
大規模な産地市場において、陸揚げから搬出に至る工程について、魚種や漁業種類等のタイプ別の衛生管理ケーススタディを実施し、実務マニュアルを策定する。

### 3 委託先及び事業実施主体 民間団体等

### 4 事業実施期間

- (1) 平成28年度～平成32年度
- (2) ～(4) 平成27年度～平成31年度
- (5) 平成27年度～平成28年度

### 5 平成28年度概算要求額（前年度予算額） 1,767,117千円（316,132千円）

### 6 補助率等

- (1) 1/2以内
- (2) 定額、1/2以内
- (3) 1/2以内
- (4) ～(5) 委託費

### 7 担当課

水産庁加工流通課	03-3591-5613	(直)
水産庁計画課	03-6744-2387	(直)

# 水産物輸出倍増環境整備対策

平成28年度予算概算要求額  
1,767(316)百万円

補助対象：

- ① HACCP対応のための施設改修等支援事業(水産加工・流通施設)
- ② HACCP認定加速化支援事業(研修会、現地指導、指導員育成費)
- ③ 生産海域等モニタリング体制整備事業(モニタリング経費)
- ④ EU・HACCP認定施設指導・監視事業(荷口検査・定期監視、指導ガイドライン等経費)
- ⑤ 市場のEU・HACCP取得のための実務マニュアル策定事業(マニュアル作成経費)

補助率：①1/2以内

②定額、1/2以内

③1/2以内

④～⑤委託費

事業実施主体：

民間団体等(公募)

交付先：

国 → 事業実施主体

